関西大学 ライティングラボの取組

http://www.kansai-u.ac.jp/ctl/labo/

中澤 務(関西大学文学部)

設立の経緯

- □ 2010年度 GP(関西大学文学部)
 - □ 文学士を実質化する〈学びの環境リンク〉
 - 2010年12月に「卒論ラボ」として開室
 - □ 文学部の学生を対象としたライティング支援
- □ 2012年度 大学間連携共同教育推進事業
 - □〈考え、表現し、発信する力〉を培うライティング/キャリア支援
- □ 2012年10月より、教育推進部に業務移管
 - □名称を「ライティングラボ」に変更
 - □対象を全学部生に拡大

運営

- □ 第1学舎1号館5・6階に〈ラボ1〉、〈ラボ2〉を設置
- □ 3名の特任教員と1名の事務職員
- □ 20数名のTA(チューター)



活動① TAによる個別アドヴァイス

- □授業期間中の月曜日~金曜日
- □ 1日7セッション(1回40分)
- □博士後期課程の大学院生
- □ 対話を通して、気づきを促す
- □ 指導する文章
 - □レポート・論文
 - □インターンシップの願書
 - □クラブ・サークルの報告書など





活動② セミナー・講演会

- □ 文章スキルアップワンポイント講座
- □ レポートの書き方ワンポイント講座
 - □ 特任教員による1回30分の授業外講座
 - □学期中に毎週開講
- □「文章力をみがく講演会」
 - □外部講師を招き、不定期に開催





活動③ 授業連携

- □初年次教育を中心に、様々な授業と連携
 - ■教育推進部「スタディスキルゼミ」
 - □ 文学部「知のナヴィゲーター」
 - □朝日新聞社連携講座 「新聞で学ぶ」



実績

- □利用者実績
 - □ 2011年度 376名 2012年度 392名
 - □ 2013年度 436名(春学期)
- □ 学生の声
 - □ 漠然としていた内容を整理し再認識できた。
 - □自分で気づいていなかったことに気づくことができた。
- □教員の声
 - □ ライティングラボへ相談に行った学生と、行かなかった 学生のレポートの間で明らかな差がみられた。
 - □ゼミで専門的内容に割り当てる時間が増えた。

新たな展開

- □ コラボレーションコモンズ
 - □ 2013年4月にオープン
 - □ライティングエリアを開設
- □コモンズでの新しい取組
 - ■TAによるライティング相談
 - □ライティング講座
 - Learning Cafe

